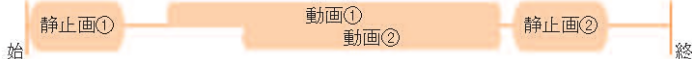


教師説明型

児童生徒実践型



熊本県人吉市立人吉西小学校
別府 一 英

実践テーマ

模範演技や自分の演技を映像で見たり、連続図に書き込んだりして、技能ポイントの理解と共有化を図る。

授業の進め方・ICTの活用の仕方

- 〈導入〉 めあて1の開始時に静止画で提示し、前時までの児童の様子から押さえておきたい技能ポイントの確認をする。(技能ポイントの理解を助ける)
- 〈展開〉 ・マット運動模範演技DVDを必要に応じて視聴させる。(技のイメージやポイントをつかませる)
・タイムシフト再生※による映像を視聴させ、自分の動きの確認や、友だちとのアドバイスをを行う。(よい点や課題を具体的につかむ)
- 〈まとめ〉 電子黒板を活用し、マット運動連続図に今日の学習で見つけた技のポイントを自由に書き込ませる。(技のポイントの理解と共有化を図る)

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 [デジタルコンテンツ等]
導入	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容を確認し見通しをもつ。 前時までの児童の様子から全体で押さえておきたい技能ポイントを提示する(静止画①)。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハイビジョンクリップ「器械運動(マット運動)」模範演技(DVD)の静止画
展開	<ul style="list-style-type: none"> 今できる技をよりきれいにしたり、連続してできるようにしたりして楽しむ。 もう少しで、できそうな技に挑戦する(動画①②)。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の録画映像(タイムシフト再生) ●模範演技(DVD)
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 学習の振り返りを学習シートに記入する。 電子黒板を活用して、技のポイントを書き込む(静止画②)。 	<ul style="list-style-type: none"> ●マット運動連続図



技の一局面を静止画で提示し、技能ポイントを押さえる



実際の演技を視聴し、自分の動きの確認や友だちからアドバイスをもらう



自分が見つけた技のポイントを連続図に書き込ませる

児童の反応・効果

- ・DVD動画を一時停止やスロー再生して見ることで、技のイメージやポイントをよりつかむことができた。
- ・実際の動きを見合うことで自分の課題が明確になり、解決へ向けての学習意欲が高まった。
- ・電子黒板を活用して、技のポイントの理解を深めて技能向上につなげることができた。

活用のポイント

- ・映像を複数で見合うようにさせたことで、映像を介して学び合いが活発に行われる。
- ・デジタルテレビの2画面機能も利用し、横からと正面からの映像を同時に確認させる。児童は自分の見たい方を大画面に切り替えるなどして各自の課題解決に向けて活用する。
- ・電子黒板を活用し連続図に技のポイントを自由に書き込ませることで、全体提示での活用と、個人資料としてプリント活用ができ、学びの共有化を図ることができた。

※タイムシフト再生 録画再生装置(HDDレコーダー)の機能で、接続したデジタルビデオカメラで撮影している映像を時間差をつけて再生する機能